

# 宮柊二記念館だより

2023.9.1

第59号

発行 宮柊二記念館

TEL・FAX

025-794-3800



令和5年度企画展 コスモス創刊70周年記念「繋がるコスモスの歌」展

## コスモス創刊70周年記念

### 「繋がるコスモスの歌」展

歌誌「コスモス」二〇二三年三月号は、コスモス創刊七十周年記念号でした。特集記事の一つに創刊七十周年記念座談会『これからのコスモス、これからの結社』があります。高野公彦・小島ゆかり・大松達知・水上美季四氏による座談会です。前半部分には、四氏のコスモス入会前後のエピソードなどが紹介されており、楽しく読ませていただきました。座談会テーマである『これからのコスモス、これからの結社』に係る部分では、短歌界の現状、短歌結社の良さと課題などについて語られています。この部分を読んでいて、繰り返し登場する言葉があることに気が付きました。「繋がる」です。「歴史を繋いでいく」「人間的な繋がり」などの言い回しで使われています。悩んでいた今年度の企画展のタイトルが決まった瞬間です。

今年度の企画展「繋がるコスモスの歌」展は、三部構成です。

まず、歌誌「コスモス」の歴史です。創刊五周年から七十周年までの周年記念号とそこに掲載された文章を紹介しています。巻頭言、編集後記、コスモス便など、様々な視点から各時代の「コスモス」を目にしたいと思っています。

次に、「コスモス」表紙原画展です。宮柊二記念館に収蔵している全ての原画をその原画が使われている「コスモス」とともに展示しました。

そして、第三部では、コスモス短歌会の支部や勉強会の手による歌誌・歌集・たより等を紹介しています。宮柊二記念館では、全国各地、そして、海外の支部や勉強会から送っていただいた支部報等を収集・収蔵しています。現在は活動していない支部等も含めて、収蔵資料を各支部等一部ずつ展示しました。

企画展テーマに合わせた展示とは別に、宮家から新たに寄託いただいた資料と武田弘之氏から寄贈いただいた資料を展示しています。宮家からの資料については、三か月ごとに入れ替えながら全十四点を紹介する予定です。

企画展は三月末まで開催予定です。ぜひお訪ねください。

## コスモス創刊70周年記念

# 「繋がるコスモスの歌」展

昭和二十八（一九五三）年三月一日、歌誌「コスモス」創刊。そして、令和五（二〇二三）年三月一日、「コスモス」創刊70周年記念号が発行されました。通巻で八百四十八号を数えます。

令和五年度企画展は、「繋がるコスモスの歌」と題して、七十年間連続と繋がってきた歌誌「コスモス」の歴史と日本国内はもとより海外にまで広がってきたコスモス短歌会の支部や勉強会の繋がりを、ご案内します。

## 歌誌「コスモス」の歴史

このコーナーには、昭和二十七年十一月四日付の「コスモス創刊の御挨拶（宮柎二）」、同五日付の「コスモス創刊の御挨拶（コスモス短歌会發起人）」、昭和二十八年一月五日付「コスモス短歌会結成記念歌会芳名簿」。そして、創刊号及び創刊五周年記念号から七十周年記念号までの各周年記念号全二十三冊の「コスモス」を展示しています。また、各号に掲載された様々な文章を紹介しています。

紹介している文章は、宮柎二の「創造・充足・欠落《十周年の言葉》」、「二十周年の言葉 励み合いたい」、「創刊三十周年におもう」。



宮柎二記念館に収蔵している「コスモス」の表紙と挿絵の原画をその原画が使われている「コスモス」とともに展示しました。

## 歌誌「コスモス」の表紙・挿絵原画展

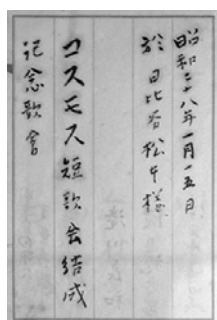
宮英子の「新しい地平に向かって」コスモス創刊五十周年に思う」、「これからのコスモス（創刊六十周年第一記念号）」各号の編集後記、コスモス便、さらには、「創刊七十周年記念座談会」これからのコスモス、これからの結社」などです。それぞれの時代の宮柎二・宮英子の言葉や「コスモス」の選者や編集に携わった人々の思いに触れてください。

## 展示資料から

### コスモス短歌会 結成記念歌会芳名簿

この春宮家から新たに寄託いただいた資料です。コスモス創刊七十周年記念「繋がるコスモスの歌」展の冒頭を飾るにふさわしい資料と考え、急ぎ展示に加えました。写真の次の頁から、十二頁にわたって五十七名の署名があります。

芳名簿とともに、ガリ版刷りの「『コスモス』創刊の御挨拶」文二枚も展示してあります。一枚は、昭和二十七年十一月四日付で宮柎二の名前によるもの。もう一枚は、昭和二十七年十一月五日付のコスモス短歌会發起人十六名連名によるものです。

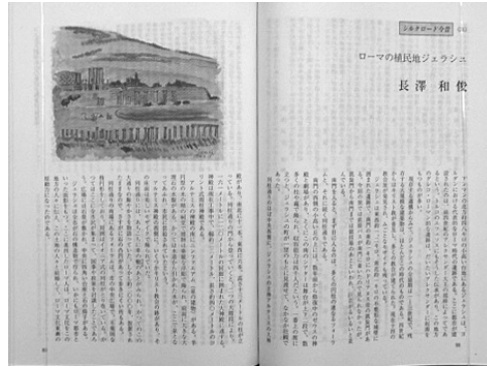
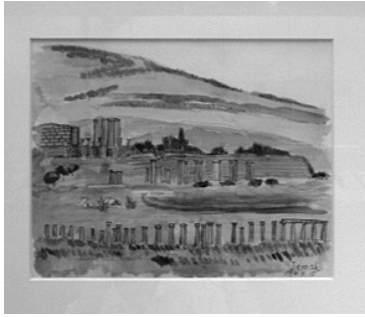


コスモス短歌会結成記念歌会芳名簿



表紙原画は、駒井哲郎の銅版画三点と「コスモス」十一冊（一枚の原画を「コスモス」三〜四冊に使用）。中林忠良のモノタイプ八点と「コスモス」二十九冊（「コスモス」臨時増刊号に原画一枚。その他は一枚の原画を「コスモス」四冊に使用）。

挿絵原画は、長澤和俊水彩画二点と「コスモス」二冊です。

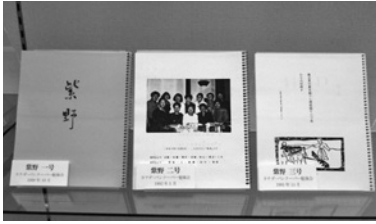


### コスモス短歌会支部・ 勉強会の歌誌・歌集・たより

北海道旭川から九州鹿児島までの支部や勉強会。アメリカ・カナダ・台湾など海外で活動していた支部等。



記念館では、それぞれの支部や勉強会が発行した歌誌・歌集・たより等を収集・収蔵しています。現在は活動していない支部等も含めて、それら収蔵資料を各支部等一部ずつ展示しました。地元新潟県支部と糸魚川勉強会の資料は少し多めに展示してあります。



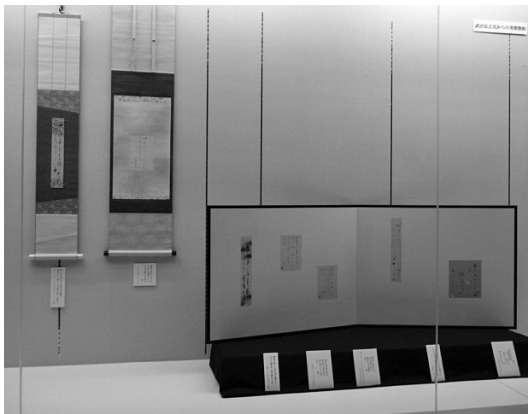
また、コスモスの結社内グループ誌「棧橋」・「灯船」・「コクーン」もご覧いただけます。

さらに、このコーナーには、昨年度の企画展に続いて、「触れる展示」も用意しました。

### 宮家からの新たな寄託資料・ 武田弘之氏からの寄贈資料

昨年、宮家からの新たに寄託いただいた資料を展示しています。掛軸五点、額四点、短冊三点、屏風二点、全十四点を三か月ごとに入れ替えながらご紹介する予定です。

また、今年の春、武田弘之氏から寄贈いただいた資料の中から宮柊二自筆の掛軸を展示しています。



### お知らせ

「コスモス」創刊七十周年に合わせて「コスモス」創刊号（復刻版）を販売しています。ご希望の方は、宮柊二記念館までご連絡ください。

なお、数に限りがございますので、受付順とさせていただきます。

以下の書籍等も販売しております。詳細につきましては、宮柊二記念館にお問い合わせください。

- ・宮柊二記念館オリジナル短歌手帳（青・緑）・木製しておりー宮柊二記念館作成
- ・宮柊二ふるさとの歌写真集「宮柊二のふるさと」ー宮柊二記念館作成
- ・宮柊二アルバムーコスモス短歌会作成
- ・宮柊二著作ー歌集・エッセイ集等
- ・宮柊二記念館全国短歌大会歴代選者歌集 等



コスモス創刊号（復刻版）

